



# 中核だより



South Miyagi Medical Center



## 病院理念

地域に信頼される、質の高い、親切な医療サービスを提供する

## 病院方針

- 医学・医療技術の進歩・発展を診療に反映させるように努め、地域の住民に安全で質の高い、患者さんの意思を尊重した医療及び快適な医療環境を提供する。
- 地域の医療機関との役割分担・機能連携のもとに、地域において不足している医療、特に第二次救急医療を強化し、二次医療圏での医療の充実を目指す。
- 地域の保健・医療・福祉機関との連携を図り、包括医療の向上に寄与する。
- 優秀な人材の育成を図るため、地域の医療従事者への教育・研修機能を充実させるとともに研修医・看護学生の受け入れを積極的に行う。

## 主な内容

医療機能の充実を目指します	2 ページ
診療科紹介	4 ページ
外来ボランティアの募集	6 ページ
救命救急センター及び腫瘍センター増築工事の進歩状況について	7 ページ
開院10周年記念市民公開講座開催の御礼	8 ページ
栄養サポート、地域住民の皆様へ	10 ページ
当院の安全な医療への取り組み、面会時間のお知らせ この木何の木気になる木	11 ページ
外来診療時間及び担当医師のご案内	12 ページ





## 医療機能の充実をめざします

みやぎ県南中核病院 院長 内 藤 広 郎

平成25年を迎え、すでに新しい年の診療が始まっていますが、日頃は当院をご利用いただきありがとうございます。昨年は増築工事が始まり利用者の皆様には何かとご不便をお掛けいたしました。本年も、もう少し工事が続きますので、今しばらくご理解とご協力をいただきますようお願い申しあげます。また、昨年末の12月8日に開院10周年記念市民公開講座を開催した際には、多くの市民の皆様のご参加をいただきありがとうございました。その時いただいたご質問やご要望などについて回答も含めて当院ホームページ上に掲載いたしましたので、是非ご覧ください。

さて、現在進行中の増築、改築の今後の予定ですが、まず道路脇の2階建て増築部分については本年1月末で完成いたします。2月中旬には増築部分1階に出来る新しい救急外来に現在の救急外来部門が移転して稼働する予定です。この他、増築部分1階に腫瘍内科外来と抗がん剤治療のための外来化学療法室および放射線治療室が出来ます。これらの稼働はそれぞれ本年4月および8月を予定しています。さらに2階部分には緩和ケア病棟が出来ますが、平成25年度は医療スタッフの確保、準備を進め、来年4月の開棟を目指しております。増築部分の完成後は2月中旬より旧棟の改築に取りかかり、4月には拡充したICUと新しい救急外来の直結通路が完成して救命救急センター的機能が加わります。

5月には消化器内視鏡室とリハビリテーション室の拡充工事が完成して大きく機能が向上します。また旧救急外来部分に設置される最新式の高性能核磁気共鳴画像装置(MRI)が8月には稼働します。

このように現在続いている増改築は、平成22年1月策定の宮城県地域医療再生計画に基づく地域救命救急センター新設工事および平成18年3月に策定した当院の将来構想計画に基づく腫瘍センター関連工事が主体となっております。救命救急センターとは2次・3次救急医療の充実を図る目的で各2次・3次医療圏をカバーできるように設置することを目指した医療施設です。一定の基準に基づいて各都道府県が認可しますが、より重症例を扱う順に高度救命救急センター(27カ所)、救命救急センター(212カ所)、地域救命救急センター(6カ所)に分類されています。宮城県では東北大学病院が高度救命救急センター、仙台医療センター、仙台市立病院、大崎市民病院が救命救急センター、石巻赤十字病院が地域救命救急センターにそれぞれ指定されています。すなわち、現時点では仙南医療圏に救命救急センターが設置されていません。その流れの中で、地域医療再生計画で当院が地域救命救急センター



を目指すことになりました。今回の工事を通じて救急外来とICUの拡充を行うことによりその機能を発揮することが期待されています。

一方、腫瘍センターについては、外来化学療法室、放射線治療室および緩和ケア病棟をユニットとしますが、当院としてはこれらの整備を進めながら地域がん診療連携拠点病院を目指す予定です。がん診療連携拠点病院とは全国どこでも質の高いがん医療が受けられるように一定の基準に基づいて認定された拠点の医療施設です。現在、全国に397カ所の拠点病院がありますが、原則として各都道府県に1カ所の都道府県がん診療連携拠点病院とそれ以外の地域がん診療連携拠点病院に分かれています。宮城県では東北大学病院と宮城県立がんセンターが都道府県がん診療連携拠点病院、仙台医療センター、東北厚生年金病院、東北労災病院、大崎市民病院、石巻赤十字病院が地域がん診療連携拠点病院に指定されています。やはり、現時点では仙南医療圏にはがん診療連携拠点病院がありませんので、平成18年以来の当院の目標としてきた経緯があります。

これまで、当院は地域医療支援病院として、地域の医療機関と連携を図りながら、救急医療とがん診療に取り組んで参りました。今後は、2次・3次救急医療機能および腫瘍センターを中心としたがん診療機能をさらに充実する事により、宮城県から地域救命救急センターおよび地域がん診療連携拠点病院の指定をいただく事が大きな目標になると考えております。そのためには、施設、設備のみならず、医療スタッフの確保がなによりも重要になってまいりますが、この点についても引き続き努力して行く所存です。そのことを通じて、仙南の急性期医療の安定、発展に少しでも寄与できますよう職員一同頑張って参りますので、11年目の本年も住民の皆様にはご支援をいただきますよう宜しくお願い申しあげます。



## ●●●増築・改築進捗状況及び今後の予定●●●

平成25年1月末日	増築棟の完成
2月中旬	既存棟旧救急外来跡地の改築工事開始 増築棟1階へ救急外来を移動
4月	ICUと救急外来の直結連絡通路が完成 腫瘍内科外来・外来化学療法室
5月末日	内視鏡室・リハビリテーション室の拡充工事完成
8月	放射線治療室稼働・高性能核磁気共鳴画像装置（3テスラMRI）稼働
平成26年4月	緩和ケア病棟稼働



# ●●● 診療科紹介 ●●●



## 消化器内科

消化器センター長 三浦 雅人

消化器内科では消化管（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸）と腹腔内臓器（肝臓・すい臓・胆のうなど）の診断と治療を行います。

消化器の病気には良性のものと悪性のもの（がん）がありますが、やはり重要なのはがんの早期発見と早期治療です。胃がん・大腸がんには胃透視や便潜血といった住民検診がありますので、当科ではその際に要精査となった方を中心に積極的に内視鏡検査を行なっており、その結果内視鏡の件数は平成20年度に年間約4000件であったものが、平成23年度には約6500件まで急増しています。胃がんも大腸がんも早期発見することにより命が助かるばかりではなく、内視鏡による切除が可能になる場合もありますので、住民の皆様の積極的な検診受診や内視鏡検査の実施をおすすめ致します。

また、肝臓がんについては日本の場合ほとんどがB型・C型肝炎ウイルスの感染者かあるいは肝硬変患者であることがわかっています。いずれも血液検査で診断できますので、こちらも検診などで肝機能に異常を指摘された際には積極的に医療機関を受診し、自分の肝臓の状態を把握することが大切です。ウイルス性肝炎の場合、ウイルスに対する治療が肝炎の治癒ばかりではなく肝臓がんの予防にもつながりますので、すでに感染が判明している方は抗ウイルス剤による治療が必要かどうかの判断を当科で行いますのでいつでもご相談下さい。

一方、すい臓がんや胆のうがんには残念ながら早期発見や予防の方法は確立しておらず、症状が出現した時にはすでに手遅れであることも少なくありません。しかしながら、検診やドックなどで偶然発見されて外科的に治療することにより根治する場合もありますので、やはり毎年検診、ドックを受診することはとても重要なことだと考えます。

現在、消化器内科は7名のスタッフで診療しております。上部・下部の早期がんの内視鏡的切除は2名の日本消化器内視鏡学会内視鏡専門医が施行しておりますし、また肝疾患については1名の日本肝臓学会肝臓専門医がその診療にあたっております。何か消化器疾患について心配なことや疑問なことがありましたら、かかりつけ医と連携して住民の皆様の期待にお応えしていきたいと考えておりますので今後もよろしくお願ひ致します。





## 救急科

救急診療部長 川上一岳

みやぎ県南中核病院には隠れた診療科が存在します。それが救急科です。当院のホームページをご覧いただいても「診療時間・担当医師」の表の中にはありません。ですから、予約はできません。勿論、予約しようとする人などいるはずはありません。でも、「診療科・各部門」の欄には確かに「救急科」がありますので、担当医師の紹介も合わせてご覧下さい。

当院の救急科は、救急車で来院された患者さんにのみ対応しているのです。来院された重症の患者さんを診察し、初期対応を行って状態を安定させ、診断をつけます。診断が確定したら、後はそれぞれの専門科医師に受け継ぎます。それが主な役割です。

最近、「たらい回し」という言葉がマスコミを賑わしています。どこの医療機関も患者さんを受け入れてくれない状況を指しています。なぜ、こんなことが起こるのでしょうか。原因はいろいろありますが、どこが悪いのかがよく分からないといった場合によく起ります。例を挙げますと、一時的に意識を失ったという、いわゆる失神の場合です。脳の医者は「それは血圧が下がったんだろうから、心臓の医者に頼め」といいます。それでは、と心臓の医者に頼もうとすると、「それは脳の問題だろう」となります。現実にはこのようにどこが悪いのかよく分からないけれど、とにかく受け入れます。その上で考えます。診断がついたら、その担当科に治療を依頼します。ですから、いわゆる「たらい回し」は起こりにくくなります。また、交通事故のように、あちこち怪我をしているような場合にも、まず受け入れ、その上で脳外科や外科、整形外科などにそれぞれの治療を依頼するのです。

いつでも、すべての診療科が総動員で救急に対応するなどという夢のような体制をとれる病院はありません。限られた人員で、可能な限り患者さんを受け入れようと考えられた制度であり、そのための診療科なのです。また、災害時にはDMAT隊という、緊急医療援助隊を組織して対応に当たります。現地にもまっ先に向かいます。



ところで、皆さんは当仙南地域に何台の救急車があるかご存知ですか？実は各市町村に1台程度しかないので。1台が出動してしまうと、次の出動依頼には他市町村からの救急車が代わって対応します。その代わった市町村に出動依頼が来ると、そこにはまた別の市町村から回ってくるというような由々しき事態が生じます。実際に時々生じているのです。そのため、患者さんの搬送に長時間を要し、その間に患者さんの状態が悪化するということも起こります。

救急車は本当に重症な患者さんのためのものです。タクシーなどを利用して、自分で医療機関を受診できる人が使うものではありません。ましてや無料だからといって、タクシ一代わりに使うなど言語道断です。その間に助かるはずの命が失われるかもしれません。また、救急車をいやがる（怖がる？）医療機関も多いのが実情です。歩いて行ける人は近くの医療機関を受診して下さい。救急車がすべて当院の救急外来に殺到するということになると、医療の質は下がりかねませんし、受け入れもお断りせざるを得なくなるかもしれません。当院はこの地での救急医療の最後の砦だと自負しております。どうか、我々が十分に力を発揮できるよう、救急車の適切利用をお願いして筆を置きます。



## ●●● 外来ボランティアの募集 ●●●

当院では外来ボランティアさんの募集をしています。ボランティア活動に興味のある方は、ぜひご応募ください。

- ◎ 活動内容：ご来院の方の院内案内や移動のお手伝い等
- ◎ 活動時間：平日9:00～11:00のうち、  
ご希望の曜日、時間で活動していただきます。（要相談）
- ◎ 問い合わせ：みやぎ県南中核病院 総務課 関場まで  
TEL(0224)51-5500（内線2010）

現在は15名登録され、毎日平均2～3名活動いただいております。ボランティア未経験の方も活動できるように、事前に面談とオリエンテーションを行っております。



# 救命救急センター及び腫瘍センター 増築工事の進捗状況について

両センターの増築工事は東日本大震災の影響で、資材不足による価格の高騰や人手不足などの諸事情により契約できたのが平成23年12月となってしまいました。その後、平成24年2月20日に工事の安全祈願祭を行い本格的な工事に着手しております。

救命救急センターは国の地域医療再生計画（基金事業）による補助金、腫瘍センターは角田市、柴田町、村田町、大河原町の1市3町の負担金がそれぞれ財源となっております。工事費は救命救急センターが約6億4,500万円、腫瘍センターが約8億8,200万円の予定です。

救命救急センターは増築棟1階の北側に位置しており救急車は西側正面の専用入口から入るようになります。内部は救急処置ベット5床とCT及び一般X線撮影装置を設置しており、また、時間外診察用の診察室3室を設けております。救命救急センターは平成25年2月14日の時間外診療から運用開始の予定で現在工事を進めております。

腫瘍センターは増築棟1階の南側に位置し外来化学療法室及びリニアック室（放射線治療装置）を設置しており、増築棟2階には12床（個室12部屋）の緩和ケア病棟を設けております。外来化学療法室は治療ベット14床を設けており平成25年4月、リニアック室（放射線治療装置）は8月からそれぞれ運用開始を予定しておりますが、2階の緩和ケア病棟は看護師等のスタッフが充足できしだい運用開始となる予定であります。

増築棟の完成は平成25年1月末日を予定しており、その後引き続き既存施設の改修工事に入ります。改修工事は主に現在の時間外救急処置室とりハビリ室及び内視鏡室等を行う予定です。これらの改修工事の期間は平成25年5月末日の完成を予定しておりますので、工事期間中は皆様に大変ご迷惑をお掛けいたしますがご協力宜しくお願い致します。

（文責 施設管理課長 平間信造）



【腫瘍センター・救急救命センター完成予想図】

# ●●● 開院10周年記念市民公開講座開催の御礼●●●

平成24年12月8日えすこホールにて開催した当院開院10周年記念市民公開講座には多く市民の皆様にご参加いただき、盛会のうちに終了いたしました。ご参加いただいた皆様には心から御礼申しあげます。当日同時に行われた公開討論会では時間配分の関係で充分な議論が出来ない部分もあり、その点についてはお詫び申しあげます。それを補う意味でも当日参加されたに皆様からいただいたアンケートの回答につきまして、当院ホームページで集計を公表いたしますので、ご参照いただければ幸です。



なお、ご記入いただいた項目につきましては、感想、要望、質問に分けて記載させていただきました。そのうち、要望、質問事項に関しましては可能な限り回答を付記いたしました。今回いただきましたご意見などを参考にしながら、さらに地域医療に貢献できますよう職員一同取り組んで参りますので、今後とも、みやぎ県南中核病院を宜しくお願い申しあげます。

みやぎ県南中核病院 院長 内 藤 広 郎



要望1

平日夜間一次救急診療所の開設について柴田郡医師会等とも話し合い、将来に向けて地域として対応していただきたいと思います。

平日夜間一次救急診療所の開設については、今後の地域救急医療の根幹に関わる部分であるとおもいますので、住民の皆様はもちろん、地元2市7町、医師会、宮城県とも充分議論しながら実現に向けて議論が進むことを期待しています。



Answer



要望2

この講演は毎年開催してほしい。



Answer

今回の10周年記念講座と同様の形式で行うのは15周年、20周年などの区切りの年の開催になるかと思いますが、当院の講堂などでもっと気軽に市民の皆様にお集まりいただき、個々の疾病の理解を深めたり、医療問題について聴講していく機会をつくって行きたいと考えております。



要望3

公開討論会で発表された、内藤先生の資料は何らかの方法で公開出来ないでしょうか？



Answer

公開資料ですので、当院HPで閲覧可能にしたいと思います。



## 質問1

当消防隊の中に救命救急士は何人ありますか？



Answer

仙南広域消防隊の中には合計45名の救命救急士が活動しています。



## 質問2

アメリカで承認された抗がん剤が多数増加しているとありました。アメリカで開発承認されてから日本で保険医療薬剤として承認使用できるまで、どれくらいの年月がかかりますか？



Answer

このように、欧米で開発され臨床応用されている抗がん剤などの新薬が、わが国で厚労省から承認されて保険診療として通常の診療に使用できるまでの期間をドラッグラグといいます。2007年の対象品目でみると販売から国内採用までは米国が平均1.2年であるのに対して、日本は4.7年で最もドラッグラグが長い国の一つでした。治験を終了するまでの期間、審査終了までの期間の長さが要因となっています。今後厚労省でもドラッグラグの短縮に向けた取り組みが行われるよう期待したいと思います。



## 質問3

医療サイドからみた市民の健康をどう維持するか。放射線治療はどんな機種が採用されるのか。重粒子・重陽子放射線治療は可能ですか？



Answer

当院で導入予定の放射線治療装置はリニアックと呼ばれるものです。おおよそ一般的な治療に対応出来るため国内の多くの施設が採用しています。重粒子線や陽子線治療はより短時間でより選択的にがん治療が可能な装置ですが、大がかりで極めて高額な装置で、しかも保険診療適応外であるため東北地方では現在、郡山の病院に1台陽子線治療装置があるのみです。現在山形県や宮城県でも導入が検討されていますが、実現の可能性や時期などは明らかにされていません。



## 感想



- 初めて参加したが、話も大変良く聞きやすかった。これからもこのような講座を開いてほしい。講演の先生本当にご苦労様でした。
- 救急の利用の方法について良くわかりました。がん医療のあり方良くわかりました。医療費驚きました。
- 説明良くわかりました。治療または再発等含めて勉強になりました。
- 参加されている方の中にはAEDの使い方をご存じの人もいると思いますが、まだの方のために企画されるのもいいのではないか。一般参加の方の声を聞く時間をとっても良いのではないか。

この他にも多くのご質問、要望等をいただき大変ありがとうございました。  
アンケート結果の全容については当院ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

# …栄養サポート…

## からし菜と鮭の 混ぜ御飯



### 栄養量(1人前)

エネルギー 313kcal たんぱく質 10.0g  
脂肪 3.5g 塩分 1.1g

### 材料(2人前)

からし菜	40g	白ごま	10g
塩	1g	御飯	300g
鮭塩焼き	60g	塩	1g

### 作り方

- からし菜は80度くらいのお湯にくぐし、すぐに冷水につけて冷ます。
- 水気を絞り塩を振りビニールの袋に入れ1時間くらい置くと辛さが出てきます。
- 御飯に混ぜやすい大きさに細かく切ります。
- 鮭は焼いて骨に気をつけて荒くほぐしておきます。
- 御飯は暖かい物を用意し、ほぐした鮭、からし菜、ごまを混ぜればできあがりです。

### からし菜 アブラナ科アブラナ属の葉野菜

からし菜は、弥生時代には伝わってきた、古来から栽培されているはアブラナ科アブラナ属の越年草です。野菜として、種子を炒り、粉にしてからし（和がらし）を作ります。葉茎は油炒めやおひたし、漬物などに利用される。

原産地ははっきりしませんが、遺伝子を調べるとクロガラシ（染色体が8本）とアブラナ（10本）の両方のゲノムを持つ複二倍体（18本）で、中央アジアで自然交雑してきたと考えられています。インドや欧州ではマスタードオイル向けに、中国、日本で野菜用に品種分化しました。

ザーサイ（搾菜）も、葉の付け根が肥大しする品種の漬物です。日本には30ばかりの地方品種があります。九州などの暖地では、葉に毛がなく多肉で刻み（ギザギザ）があるタカナ品種が多く、東北や北海道では、葉に刻み（ギザギザ）や毛がある品種が多くあります。青菜（せいさい）は明治末に中国から導入され、山形県で栽培法などが工夫され、「青菜漬」が作られています。

栄養はカリウム、カルシウムやリン、鉄分などのミネラルも豊富です。ビタミンC、Kも含んでいます。

〔栄養管理室〕

## 地域住民の皆様へ

当院は、地域のかかりつけ医の先生方と連携し役割を分担しながら診療にあたっております。初期診療はかかりつけ医の先生で、高度な医療が必要な場合は当院で担うというように、役割・機能を分担していますので、以下の事をお願いしております。

- 緊急性のない場合は、かかりつけ医の先生を先に受診していただくようお願いいたします。
- 地域の診療所からの紹介及び予約の患者さんが優先となっておりますので、紹介状がない場合は待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。（救急を除く）
- 当院受診の際、紹介状のない患者さんは診療費の他、厚生労働省告示により保険診療外として1,575円（税込み）をいたしております。

# ・・・当院の安全な医療への取り組み・・・

平成25年2月 医療安全管理室

当院は、住民の皆様が安心して医療を受けていただけるよう医療安全を推進しています。その活動の1つとして、具体的な「事例」などを紹介し住民の皆様に医療安全へのご協力をお願いしています。

**事例** 外来での出来事です。患者さんは初めて外来にいらした方でした。医師が患者さんを診察し、その日必要な検査をして、再び診察することになりました。

患者さんは検査を受けた後、今日はこれで終了したと思い込み会計を済ませ帰ろうとしましたが、家族がまだ診察を受けていないことに気づき、患者さんと外来に戻ってくれましたので診察を受けることができました。

当院外来では、過去にも同じような事が起きたため、外来基本カードにその日患者さんがどの順番で検査や診察を受けるのか記載し、終了したらチェックするというルールを決めました。検査室や外来受付ではその外来基本カードを見て患者さんをご案内しています。今回は会計職員が患者さんがまだ診察を受けていないことを見落としましたが、家族の方が「もう一度外来に戻ってください」という説明を覚えていてくれました。

外来では外来基本カードの他、患者さんがなかなか戻らない場合、検査が終ったか確認をするなど診察や検査が漏れないよう努めていますが、このような事が起きました。



**安全で安心な医療を提供するためには住民の皆様のご協力も必要です。  
説明と違うなど疑問に思った時は職員に声に出して伝えてください。**

## ・・・面会時間のお知らせ・・・

※入院患者さんの安静・治療の為、面会時間は必ずお守りください。

※患者さんの状態によっては面会時間内でも面会をご遠慮していただく場合もありますので、ご了承ください。

※面会カードを発行しておりますので、お受け取りになってからご面会ください。面会後は必ず返却をお願い致します。

平 日
一般病棟 14:00~20:00
2階重症病棟 14:00~16:00

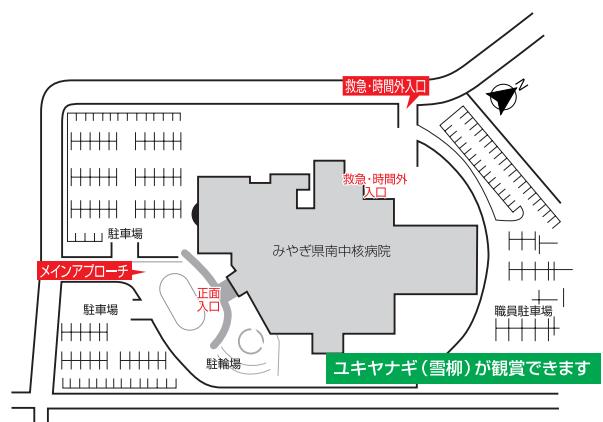
  

土曜日・日曜日・祝日
一般病棟 11:00~20:00
2階重症病棟 14:00~16:00



### レンギョウ(連翹)

- ◆植樹数 192株
- ◆モクセイ科
- ◆花季 春
- ◆外来駐輪場裏・時間外駐車場周辺ほかに植樹されています。
- ◆春になるといち早く枝いっぱいに黄色い花を咲かせます。タネを乾燥させたものは、漢方薬として使われるそうです。中国原産。



# 《外来診療時間及び担当医師のご案内》

2013年2月予定

診療科	受付時間 (診察時間)	月	火	水	木	金
内科	糖尿病	8:00~11:00 (9:00~)	坂田芳之	非常勤医師	坂田芳之	非常勤医師
	甲状腺 (第1・3・5火曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	×
	リウマチ・膠原病	12:30~15:00 (13:00~)	×	×	非常勤医師 (第2・4水曜)	×
	腎臓病	13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁
	腎臓病	8:00~11:00 (9:00~)	×	×	非常勤医師	×
	腎臓病	13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁
循環器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	堀口 聰	小山二郎	富岡智子	塙入裕樹
	再来		塙入裕樹	井上寛一	堀口 聰	小山二郎
消化器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	梅村 賢	阿曾沼祥	飯岡佳彦	藤坂／三浦
	再来		大沼 勝	三浦雅人	梅村 賢	阿曾沼祥
	肝臓(紹介のみ)		×	×	×	三浦雅人
腫瘍内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	二井谷友公	杉山／工藤	杉山／工藤	杉山／工藤
	再来		杉山／非常勤医師	工藤／二井谷	工藤／二井谷	杉山／非常勤医師
呼吸器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	岡田信司	山田紀広	岡田信司	岡田信司
	再来			×	非常勤医師	非常勤医師
	呼吸器腫瘍 (紹介のみ)		×	×	×	×
神経内科	新患(予約優先)	8:00~11:00 (9:00~)	望月 廣	望月 廣	望月 廣	瀧谷 聰
	再来		菅野重範	仲丸／小川	瀧谷 聰	望月 廣
外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	廣澤／非常勤医師	前田／後藤	赤田昌紀	上野達也
	再来		高橋／赤田	上野達也	佐藤／廣澤	前田晋平
	呼吸器外科 (紹介のみ)	8:00~11:00 (9:00~)	×	非常勤医師	×	×
	血管外科 (紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	非常勤医師
	乳腺外科 (紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	×
	ストマ外来 (紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	内藤広郎 (第1新患・第3再来)	×
	肛門外科 (紹介のみ)	9:00~10:30 (9:00~)	×	×	内藤／上野	×
脳神経外科	8:00~11:00 (9:00~)	荒井啓晶	×	荒井啓晶	荒井啓晶	荒井啓晶
整形外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	橋本禎敬	×	李 榮茂	岡田 篤
	再来		李 榮茂	×	岡田 篤	橋本禎敬
形成外科	8:00~11:00 (8:30~)	澤村／泉山	澤村／泉山	澤村／泉山	×	澤村／泉山
皮膚科	8:00~11:00 (8:30~)	×	笹井／三井	非常勤医師	笹井／三井	笹井／三井
小児科	一般 (午前)	8:00~11:00 (9:00~)	大原／鈴木／柿坂	柿坂／片山／大原	大原／ 非常勤医師	鈴木／片山
	一般 (午後)	15:00~16:00 (15:00~)	鈴木／大原／柿坂	片山／柿坂／鈴木	大原／片山／ 非常勤医師	片山／鈴木
	心臓外来	13:00~15:00 (13:30~)	×	大原朋一郎	×	×
産婦人科	一般	8:00~11:00 (9:00~)	戸澤秀夫	清水孝郎	戸澤秀夫	戸澤秀夫
	妊婦健診		清水孝郎	戸澤秀夫	清水孝郎	清水孝郎
泌尿器科	8:00~11:00 (9:00~)	和泉卓司	和泉卓司	川村裕子	川村／ 非常勤医師	和泉卓司
眼科	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	非常勤医師	×
耳鼻咽喉科	13:30~16:00 (14:00~)	非常勤医師	×	非常勤医師	×	非常勤医師
歯科口腔外科	一般 (午前)	8:00~11:00 (9:00~)	伊藤／樋口	伊藤／樋口	伊藤／樋口	伊藤／樋口
	一般 (午後)	13:00~16:00 (13:30~)		伊藤／樋口	伊藤／樋口	伊藤／樋口
	口腔顔面痛外来 (紹介のみ)		×	非常勤医師 (第2水曜)	×	×

●緊急性の高い患者さんは、この時間に関係なく24時間受付いたします。

●原則として電話による新患の予約受付はいたしておりません。

●他院からの紹介状をお持ちの方のみ、電話での予約を受け付けています。

受付は、平日の午後2時から4時まで(地域医療連携室 TEL.0224-51-5526)。

●予約変更の受付は、下記病院代表番号まで平日の午後2時から4時の間にご連絡下さい。

この時間帯については、変更となる場合がありますのでご了承ください。